



あおがきほつと通信

2025年

7月発行

丹波市社協スローガン ～ よりそい うけとめ ほっとかへん ～



福祉委員のみなさま、よろしくおねがいします



福祉委員は各自治会より選出いただき、社協会長が委嘱させていただいています。

任期は2年(令和7年4月～令和9年3月まで)です。

福祉委員は各自治会を担当していただき、「地域でできる支援」を行うため、自治会長、民生委員・児童委員等と協力し、地域の福祉課題やニーズを早期に発見して、社協や専門機関につないでいただき、解決へと導く「自治会と社協を繋ぐパイプ役」としての活動をお願いしています。

たとえば…

- ★地域の身近な範囲の見守り（声かけやあいさつ、訪問活動等）
- ★ふれあいいきいきサロンやいきいき百歳体操など開催のきっかけ作り
- ★交流の場への参加
- ★自治会内で把握している生活課題や困りごとなどを社協や専門機関につなぐ
- ★出張ふくし教室や出張介護教室など、自治会内での福祉の学びの開催
- ★福祉バザーの協力 など

できる事から無理のない範囲でコツコツと活動していただければと思います。

活動中、その他にも悩んだり困ったことがあれば社協までご相談ください。



ボランティアすずらん“お昼のつどい”でお弁当の配布



6月13日(金)佐治地区お昼のつどいで手作りお弁当を注文した高齢者に配られました。

コロナ禍以降はお弁当の配布に形を変えて、高齢者の健康や見守りにつながる活動を続けておられます。

メニューは…

炊き込みごはん、冷しゃぶ、焼き鯖、ひじきと千切りの煮物、じゃがいも・ちくわ・人参・こんにゃく・いんげんの煮物、ゆで卵、黒豆、ぶどうと超豪華！

ボランティアさんは前日から買い物などの準備をして当日は朝から調理開始。12時前にはお弁当を楽しみに待っている高齢者宅まで届けられました。

「青垣は大丈夫」が一番危険！？



佐治 ささえ愛い推進会議発信 自治会役員向け防災研修&講演会

青垣は災害の心配はないし、安全なところ・・・と安心しきっていませんか？



6月8日佐治来楽館にて、自治会役員を対象に地震を想定した防災研修会が実施されました。

前半は、市民安全課防災係の柴原さんが、日頃の備えや自治会として備えておくことなどの講演を、後半は防災士や危機管理士の資格を持つプロ歌手の石田浩之さんより、能登地震のボランティア活動を通じて被災地の様子や被災された方の声など、テレビなどでは見聞きできない貴重な話をしていただきました。東北地方では、「津波てんでんこ」という言葉が古くから言われており、津波が来たらてんでんこ(バラバラ)になって自分の命を守る行動をとり、避難率先者となって真っ先に逃げることで、同じように周りの人にも危機感がいち早く伝わり結果的に多くの命を救うことができると言われており、実際に津波てんでんこを実践し多くの命が東日本大震災でも救われたと聞きました。

南海トラフ地震だけでなく、丹波市付近の



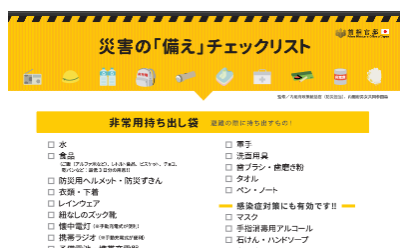
いくつもの活断層はいつ噴気が起こり、

直下型の大規模な地震が起きるかわかりません！！

備えあれば憂いなし。今すぐにでも行動に移しましょう。

▼丹波市のホームページにも備えのチェック

リストが載っています！(^^)!参考にしてね



▲石田さんのコンサートの様子

◀ 講演後に記念撮影！(^^)!

とても素敵な歌声でした！！



自分だけ、オリジナル 「消しゴムはんこを作る」講習会を開催します！

氷上西高生と交流しながら、自分だけのオリジナル消しゴムはんこを作って、
お便りやメッセージに押しませんか？

消しゴムはんこクリエイターの荻野さん(東芦田)に教えていただきます。



日時:7月7日(月)午後1時 30 分～午後4時ごろまで(好きな時間に退出できます)

場所:青垣住民センター 大会議室

参加費:無料

申し込み:7月4日(金)まで (当日参加もできます)

申し込み先:社協西部支所青垣分室 TEL:87-0084

消しゴムはんこの道具・材料は準備いたします。

消しゴムはんこ用カッター他のある方はご持参ください。

ご参加お待ちしております！

【ご連絡先】

丹波市社会福祉協議会 西部支所青垣分室 87-0084

〒669-3811 丹波市青垣町佐治 114(青垣住民センター内)



よろずおせっかい相談所
心配なことがあれば、
気軽にご相談くださいね！